

※グループの場合は、筆頭者(リーダー)の氏名、所属、当該企業もしくは学校区分及び所在地を記載して下さい。

ユースケース	<p>⑦つの該当するユースケースに☑を入れて下さい。</p> <p><input checked="" type="checkbox"/>①生産現場における課題を解決するためのツール</p> <p><input checked="" type="checkbox"/>②工場や企業の外と情報をやり取りする際の課題を解決するためのツール</p> <p><input type="checkbox"/>③事務における課題解決ツール</p> <p><input type="checkbox"/>④グローバル化にともない海外で展開する為に役立つツール</p> <p><input checked="" type="checkbox"/>⑤自社製品をIoT化するためのツール</p> <p><input checked="" type="checkbox"/>⑥データの活用全般に関わるツール</p> <p><input type="checkbox"/>⑦人材育成の観点で活用できるツール</p>				
ツール名	IoTゲートウェイ BHシリーズ				
候補者	(フリガナ) 村中博見 田中博見	他 名	企業名/学校名 団体名/個人名	カブシキガイシャ ビズライト・テクノロジー 株式会社 ビズライト・テクノロジー	
企業区分	<input type="checkbox"/> 大企業	所在地	(都道府県)	開発形態	<input type="checkbox"/> 既存のモノを利用
	<input checked="" type="checkbox"/> 中小企業		北海道、東京 都	開発費用	<input checked="" type="checkbox"/> 新規開発
	<input type="checkbox"/> 学生				
	<input type="checkbox"/> その他 ()				<input type="checkbox"/> 円

ツールのPRポイント	
◎ツールの概要(どんなお悩みを解決できるものか) ※250字以内	
<p>本製品BHシリーズはOSH(オープンソースハードウェア)のデファクトスタンダードとも言えるRaspberryPIを利用した汎用IoTゲートウェイです。RaspberryPIは低コストで技術的情報が豊富であり、様々なIoT開発に利用することが可能です。しかし、ボード単体での供給のため、実用化するためにはケースの問題や電源系の問題等多くのことを解決する必要があり、実用化への障壁となっています。こういった障壁を全て取り除き、低コストで信頼性の高い、IoTゲートウェイとして利用できるようにした製品です。</p>	
◎導入容易性やコストパフォーマンス ※500字以内 (いくらで導入できるか、どれぐらいのどういった効果が期待できるか)	
<p>IoTゲートウェイが必要な場面は、データセンシングを始めとし、様々な分野で急速なニーズの増加が見られます。過去、機器組込と呼ばれた分野でありましたが、現在はIP(インターネットプロトコル)の実装が必要なものがほとんどであり、その場合32ビットレベルのCPUと高度なOSが要求されます。しかし、今まではこれを実現するためには、独自規格の産業用ボードを利用するしか方法がなく(大量生産は除き)、特に中小企業にとって技術的・コスト的に大きな障壁となっていました。BHシリーズは、Linuxベースでかつハードウェア情報もすべてオープンになっているRaspberryPIを利用でき、かつ一台4万円以下のコストでこれらを実現できます。特にプロトタイプの開発が容易であり、ハードウェアに詳しくない企業であっても、IoTの分野に進出することに資するものであります。また、対温度、対静電気、ノイズ対策、電源断でのOSクラッシュを防ぐ機能、リアルタイムクロックの搭載等、信頼性設計に対する部分は全て弊社が保証し提供しているため、個々の企業がこれらのテストなどをする必要なく、IoTゲートウェイとして採用することができます。</p>	
◎導入波及性や有効性、安全性 ※500字以内 (横展開の可能性や、セキュリティへの考慮等)	
<p>我が国において製造現場を始めとし、あらゆる産業分野において、IoTデバイスを開発し、普及させ、第四次産業革命に追随しなければいけないことは火を見るより明らかであります。しかし、国内においてワンボードコンピュータ、それもIPを実装できるものをオリジナルで開発できる企業、技術者は例えば大企業であってもほとんど存在しないと聞いても過言ではありません。スマートフォンやPCが国内設計、製造されているものが皆無であることを見てもこれは明らかです。そのような中でOSHはかつてOSS(Linuxなどのオープンソースソフトウェア)が著しく普及したのと同じように、大きな可能性を持っています。ハードウェアの詳しい知識を要求せず、またハードウェアの信頼性を担保されたオープンなデバイスがあれば、極端な例、ソフトウェアのエンジニアがPCを利用してシステムを構築するように、IoTソリューションを構築することが可能になります。つまり、ある特定の分野向けではなく、あらゆる産業分野に浸透する可能性があります。</p>	
◎使用方法 取扱説明書 ※500字以内	
<p>基本的には、LinuxOSが動作する汎用のBOX型コンピュータですので、ユーザ(開発者、開発会社)が任意のプログラムをインストールすることにより、あらゆるアプリケーションに対応することが可能となります。また、汎用のGPIOポート(入出力ポート)もピン出力されていますので、外部にセンサーを取り付けたり、外部へ信号を出力することも極めて容易です。基本のRaspberryPIとの互換性を維持しながら、当社独自モジュールをインストールすることにより、RaspberryPIには標準搭載されていない、リアルタイムクロック機能、電源喪失時自動シャットダウン機能(簡易UPS)、汎用スイッチ入力などをユーザの開発負担なく実現することが可能です。また、CPU放熱対策、ノイズ対策、放射ノイズ対策などもすべてテスト済みですので、ユーザはハードウェア検証をすることなく、エンドユーザに提供することが可能になります。電源回路も強化、最適化されており、付属のACアダプタ(認証済み)を利用することができます。</p>	
<input checked="" type="checkbox"/> 印刷時に枠内に文字が収まっているか。	

商品画像



BH2
コンデンサーによるUPSで、電源喪失が多い用途でも
長期間安定して利用可能



BH2-Lite
乾電池によるバックアップ動作が可能であり、災害
時なども4時間以上の動作が可能なモデル

【特徴】

- ・既存のRaspberryPI用のソフトウェアがそのまま利用可能
- ・安定化DC電源回路を内蔵 RaspberryPIの電源トラブルを解決済み
- ・リアルタイムクロックを搭載。ボタン電池でバックアップ。ネットワークに接続しなくとも時刻情報を保持
- ・ハードウェアウォッチドッグタイマを有効化。万一のCPU暴走でも自動リブートが可能
- ・CPUの放熱対策を実施。50°Cの環境で連続動作を保証
- ・接触放電4KV,非接触放電8KVの産業用途レベルの静電気対策、テスト済み
- ・雷サージ1KV対策
- ・電気二重層コンデンサや、乾電池によるUPS機能。瞬間停電や電源喪失からOSクラッシュを防止
- ・小型で堅牢なスチールケース 100mmVESA取り付け穴

【事例】

- ・太陽光発電システムのコントローラー
- ・工事現場での既存設備からのデータ収集とクラウド環境へのアップロード用コントローラー
- ・河川監視カメラのコントローラー
- ・生産ライン稼働チェック
- ・ネットワーク不正侵入感知システム
- ・オーディオコントローラー
- ・デジタルサイネージプレーヤー

【導入支援体制】

- ・外付けハードウェア、インターフェースなどの設計、設計支援
- ・ハードウェアカスタマイズ
- ・アプリケーション開発支援、受託
- ・提供ツールを利用した、開発上のQA対応
- ・IoT全般に対する、コンサルテーション、支援

記載事項チェック欄

印刷時に枠内に文字が収まっているか。

図など貼付の際、文字などが潰れていないか。

■第1回 中堅・中小製造業者向けIoTツール募集イベント 書類
(様式4)「追加情報」

ツール名 ※40文字以内

IoTゲートウェイ BHシリーズ

ひとことPRコメント(15文字以内)

IoTの裾野を広げます！

参考Webページ(URL)

<http://bh.bizright.co.jp/>

(様式5)「問合せ先情報」

問合せ先情報

企業名 組織名	株式会社ビズライト・テクノロジー	
住所	〒 東京都千代田区外神田2-17-3	
電話番号	03-3526-2090	
メール		
ホームページ		
担当者名	佐久間	(ふりがな)